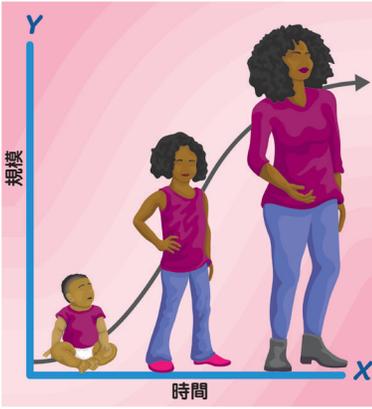


全体像を理解しようと努める



時間の経過とともに、システム内の要素が、どのように変化し、パターンとトレンドを形成しているかを観察する



# システム思想家の習慣

2020年版

理解を深めるために視点をを変える



因果関係を探求するとき、時間の遅れの影響を認識する



今の現実や未来に対して、メンタル・モデルがどのように影響を与えるかを考える



課題について充分考え尽くして、すぐに結論を出したいという衝動を抑える



システム構造の理解を活用して、考えるレパレッジ行動を特定する



複雑な因果の関係による循環的な性質を特定する



システムの構造が挙動を生み出すことを理解する



行動の短期的結果、長期的結果、そして意図しない結果を考慮する



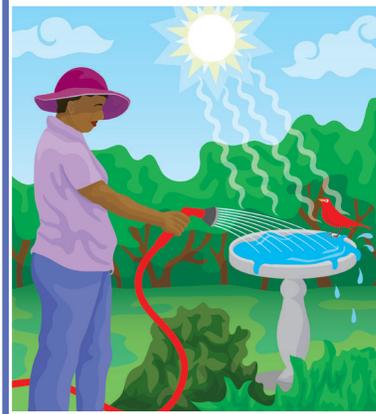
結果を確認し、必要に応じて行動を変える「段階的接近」



前提を明らかにして検証する



蓄積と変化の速度に注意を払う



システム内およびシステム間に意味のあるつながりをつくり出す



提供 Waters Center For Systems Thinking

翻訳 有限会社チエンジ・エージェント  
この作品は、クリエイティブ・コモンズの表示、非営利、改変禁止 4.0 国際ライセンスで提供されています。ライセンスの写しをご覧になるには、  
<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/> をご覧ください。  
Creative Commons, PO Box 1866, Mountain View, CA 94042, USA までご連絡ください。

© 2021 Waters Center for Systems Thinking  
WatersCenterST.org